

【2024年度】事業所内保育所わんぱくキッズ 従業員アンケート

		チェック項目	無回答	標準な場面において助言・指導が無いと出来ない、理解できていない、参加しなかった	標準な場面において独力で遂行できた、少しはできる、少しは理解している、少し参加した	複雑な場面でも独力で遂行でき、信頼を得た、1/2出来る、1/2理解している、半分参加した	複雑な場面でも独力で遂行でき、かなり信頼を得た、3/4出来る、3/4理解している、ほとんど参加した	複雑な場面でも独力で遂行でき、高度に信頼を得た、全体的に出来る、全体的に理解している、全部参加した	
【園の	保育理念・保育観	1	保育者ひとりひとりが保育理念・保育方針を理解している	0	0	0	4	0	
		2	保育方針を理解して、保育計画が立てられている	0	0	0	2	1	
		3	常に保育方針や保育観を確認できるような機会を作っている	0	0	0	1	2	1
		4	ひとりひとりの主体性を大切にされた保育をしている	0	0	0	2	2	0
		5	保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感している	0	0	0	2	1	1
	保育計画・指導計画	6	保育方針のねらい及び内容が達成できるような全体的計画や保育計画を立てている	0	0	0	2	1	1
		7	保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画、月案、週案を立てている	0	0	0	2	2	0
		8	3歳未満児は、現在の姿を理解し、見通しを持ってひとりひとりに応じた保育計画を立てている	0	0	0	0	4	0
		9	配慮の必要な子どもには、その子に応じた計画を立てている	0	0	0	2	2	0
	食育	10	食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	0	0	0	2	0	2
		11	栄養士・保育者・看護師等が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるように努めている	0	0	0	2	0	2
		12	できるだけ、地元の食材や旬の食材を取り入れ、様々な食材を味わえるようにしている	0	0	0	2	0	2
		13	おやつは手作り（週3日）をしている	0	0	0	0	0	4

【評価】	職員構成・役割分担	14	職員の仕事や役割が明確であり、連携をとって円滑な園運営ができています	0	0	0	0	0	4
		15	危機管理能力を持ち、緊急時に対応できる体制ができています	0	0	0	1	3	0
		16	職員が各専門分野に所属し、園の保育や内容を深める為にそれぞれが活発に活動しています	0	0	0	2	0	2
		17	園内研修と園外研修の計画を立て、実行しています	0	0	0	0	2	2
		18	施設設備や遊具等の安全点検を行っている	0	0	0	0	0	4
	保護者支援	19	保護者と良好な関係を作ろうと努めている	0	0	0	0	1	3
		20	園や保育内容や子どもの姿がわかる発信をしている	0	0	0	0	1	3
		21	保護者の状況を理解し、個人情報の漏洩に気を付けています	0	0	0	0	0	4
		22	子育てのパートナーとして、保護者の子育ての大変さや悩みを理解しています	0	0	0	0	4	0
	子育て支援	23	地域に開かれた園として、日々子育てをしている親子を受け入れている	0	0	0	1	2	1
		24	地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	0	0	2	0	2	0
		25	子どもの心身の発達や育児不安について、気軽に相談できるようにしている	0	0	0	0	3	1
		26	園生活の子ども様子を地域にも発信している	0	2	0	0	2	0
	地域との連携	27	高齢者施設や地域との交流を深め、高齢者の方を敬う気持ちを育てている	0	0	2	0	0	2
	保育計画	28	園の保育方針を理解して、保育計画を立てている	0	0	2	0	0	2
		29	園の保育目標を理解して、クラスの年間保育目標を立てている	0	0	2	0	0	2
	保育	30	園の方針を理解して、実践に努めている	0	0	0	0	2	2
		31	年間保育目標を意識して保育に取り組んでいる	0	0	0	0	2	2
環境	32	子どもの発達を促すための環境作りを心掛けている	0	0	0	2	0	2	
	33	常に遊具や教具の安全確認を行い定期的に洗浄・消毒をしている	0	0	0	0	0	4	

環境作り	34	子どもの姿を見ながら臨機応変に計画的に環境作りを行っている	0	0	0	0	0	4
	35	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い部屋作りを心掛けている	0	0	0	0	0	4
	36	四季の変化に応じた環境構成をしている	0	0	0	0	2	2
	37	異年齢の子どもが自然に交流できるような環境構成をしている	0	0	0	0	0	4
子どもへの関わり	38	朝の視診を大切にし、子どもに応じた保育内容を考慮している	0	0	0	0	0	4
	39	事故やケガが発生した時は、マニュアルに従った行動ができる	0	0	0	0	4	0
	40	体調が悪いときには、静かに寝かせ検温をして家庭に連絡している	0	0	0	0	0	4
	41	ひとりひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている	0	0	0	0	1	3
	42	ひとりひとりの子どもの目標と課題を明確にし、見通しを持ってかかわっている	0	0	0	2	0	2
	43	子どもの理解のために保護者と話し合う事ができる	0	0	2	0	0	2
	44	子どもの姿を家庭での生活を踏まえて理解している	0	0	0	0	3	1
	45	子どもの姿を多面的にとらえることができる	0	0	0	2	2	0
	46	子どもの目線に立ち、共感しながら一緒に遊ぶことができる	0	0	0	0	1	3
	47	正しい日本語の用法を心掛けている	0	0	0	0	1	3
	48	子どもの話をよく聞いている	0	0	0	0	1	3
	49	子どもひとりひとりの良さを認めている	0	0	0	0	2	2
	50	子どもの心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、関わり方をしないように心掛けている	0	0	0	0	0	4
	51	子どもを誉めたり、励ましたり、目当てをもたせるような言葉かけをしている	0	0	0	0	1	3
	52	禁止・命令・行動を急がせたり、自信を失わせるような言葉かけや態度は意識して控えている	0	0	0	2	0	2
	53	子どもの個性や性格、特徴に応じた関わり方をしている	0	0	0	2	1	1
54	保護者に対し丁寧な言葉使いと気持ちの良い対応を心掛けている	0	0	0	0	0	4	

保護者対応	55	送迎時に子どもの姿を必ずわかりやすく伝えて、保護者との信頼関係を作るよう努めている	0	0	0	0	1	3
	56	場合によっては個別に保育の様子や子どもの様子を見てもらったり、伝えたりして、保護者との話し合いの場を設けている	0	0	0	2	1	1
	57	保護者からの様々な要望、訴え、意見について安易に受けたり、断ったり、無視したりしないで、園長や課長、主幹に相談している	0	0	0	0	1	3
	58	保護者からのクレームがあった場合には、まず謙虚にその話を聞き、園長や課長に報告、相談している	0	0	0	0	0	4
	59	保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え連携をとっている	0	0	0	2	1	1
	60	支援センターに来ている保護者や子どもや見学者に自分から気持ちの良い挨拶をしている	0	0	0	0	1	3
組織の一員として	61	職員全員でひとつのチームであることを意識している	0	0	0	0	0	4
	62	自分の意見と異なることであっても議論上決定したことは、協力し実行している	0	0	0	0	1	3
	63	会議の内容をしっかりと把握し、自分の意見を持って参加している	0	0	0	2	2	0
	64	報告、連絡、相談を意識して実践できる	0	0	0	0	2	2
	65	職員全員と親しく付き合い、偏った人間関係を作っていない	0	0	0	0	0	4
	66	上司の指示、命令には責任をもって実行している	0	0	0	0	0	4
	67	職員のプライバシーについて、他に洩らすことはない	0	0	0	0	0	4
	68	園に関することについてみだらに、また不正確なまま他へ話したりしていない	0	0	0	0	0	4
保育者の自己評価	69	クラスに関係なく、その場にいた子どもへ適切な言葉掛けや対応ができる	0	0	0	0	4	0
	70	子どものことについて常に保育者同士で話し合い、クラスを超えて情報を共有している	0	0	0	0	0	4
	71	保育者全員がすべての子どもについてある程度理解している	0	0	0	0	1	3
	72	配慮を必要としている子どもについては、園の職員全体で話し合い、共通理解をもって対応している	0	0	0	0	0	4

	73	職員同士協力し合い、園の方針に沿った業務ができる	0	0	0	0	0	4
専門職としての能力	74	保育士、看護師、栄養士など専門知識や技術を身につけている	0	0	0	2	2	0
	75	部屋の掲示物については子どもの個人情報には貼らないように意識している	0	0	0	0	0	4
	76	仕事の手順をよく考え、能率よく行っている	0	0	0	2	2	0
	77	業務以外でもプロとしての誇りと自覚をもって言動を心掛けている	0	0	0	2	1	1
	78	公私混同していない	0	0	0	0	0	4
	79	服装・髪型・身だしなみなど清潔感のあるものを心掛けている	0	0	0	0	0	4
	80	自分の健康管理を常に心がけている	0	0	0	0	1	3
	81	園の書類等は持ち帰っていない	0	0	0	0	0	4
	82	職務上知り得たプライバシーに関する情報は意識して口外しないようにしている	0	0	0	0	0	4
	83	教材、教具の管理、点検に気を使い、補充が必要な場合には報告をしている	0	0	0	0	0	4
	84	地域や社会情勢にも興味がある	0	0	0	2	1	1
85	自然に対する感性を持ち、命の尊さを意識している	0	0	0	2	0	2	
86	小学校の教育について関心を持ち、理解しようとしている	0	0	0	0	2	2	
87	地域開放や子育て支援について具体的な形や内容を理解している	0	0	0	2	2	0	
食育	88	食育の重要性を理解し季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	0	0	2	0	0	2
	89	栄養士・保育者等が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるように努めている	0	0	2	0	0	2
	90	できるだけ、地元の食材や旬の食材を取り入れ、様々な食材を味わえるようにしている	0	0	0	2	0	2
	91	おやつは手作り（週3日以上）をしている	0	0	0	0	0	4
	92	いろいろな味に親しみ、喜んで食事ができるようにしている	0	0	0	0	0	4
	93	楽しい食事を意識し、嫌いな食べ物は無理強いないように心掛けている	0	0	0	0	0	4
	94	食材に興味を持ち、名前を覚えるような声掛けをしている	0	0	0	0	0	4

研 修 、 自 己 研 鑽	95	食事中のマナーを知り、守って楽しく食事ができる環境を整えている	0	0	0	0	0	4
	96	野菜を育てる過程を楽しみ、収穫の喜びを味わい、達成感を得るような配慮をしている	0	0	0	0	2	2
	97	園の方針に合った献立を立てている	2	0	0	0	0	2
	98	ひとりひとりの食事量、摂取の仕方などの把握をし、提供している	0	0	0	2	0	2
	99	研修会には自己課題をもって進んで参加している	0	0	0	2	1	1
	100	専門書や専門雑誌を進んで読んでいる	0	0	2	0	2	0
	101	自分の業務に自己課題をもって計画と反省を行っている	0	0	0	2	1	1
	102	自分の業務の悩みについて、他の職員や課長、主幹、園長と話し合っている	0	0	0	2	1	1
	103	保護者への対応について研修、研究をしている	0	0	0	0	3	1
	104	子どもへの関わり方について研修、研究している	0	0	0	1	2	1
	105	計画作成、記録の取り方、考察のあり方について研修、研究をしている	0	0	0	3	0	1
	106	自分の得意な分野を確立するための研修、研究をしている	0	0	2	1	1	0
	107	職員同士の協力、連携のあり方について研修、研究をしている	0	0	0	3	1	0
	108	良識・常識・義務・マナーなどの関する研修、研究をしている	0	0	0	1	1	2
	109	園の遊具、運動用具についてその特徴や基本的な使い方を知っている	0	0	0	0	3	1
110	園の教材について利用法を知っている	0	0	0	2	1	1	
111	子どもが遊具や教材をどんな使い方をするのか予測が立てられる	0	0	0	2	1	1	
112	アレルギーや配慮の必要な子どもへの関わり方について理解している	0	0	0	2	2	0	
113	障害のある子どもに対する関わり方について研修している	0	0	0	4	0	0	
114	危機管理について、現状やあり方について研修している	0	0	0	0	4	0	
115	人権擁護、虐待について知識を持ち理解している	0	0	0	0	2	2	

	116	幼保小連携についてその意義やあり方について理解している	0	0	0	0	4	0
--	-----	-----------------------------	---	---	---	---	---	---